

磐城時報

編輯人 岡田弘成
印刷所 磐城時報印刷所
發行所 磐城時報發行所
電話 二二二二
廣告料 一行十文字一ヶ月五圓
訂代料 一月一圓
日刊（日曜、祭日）休刊

平町の起債先は 簡易保険局

平小學校の建築費

平町第一、第二兩校の増築並にして欠員となつたため補欠として第三小學校新築費の起債は縣の認可に接し次第行ふ事となり平町に於て起債先を物色中であつたが、住友生命保險會社利率年六分七厘、友隣生命保險會社は六分五厘、簡易保險局は年六分五厘なので簡易保險局から借入する事になるらしい。

平驛改築 十月着工

工費十萬圓

平驛の改築は愈々来る十月より二年繼續事業として着工する事となり目下本局に於て設計を急いでゐるが、倉庫は大體階下が驛長、庶務出札、小荷物、待合の各室百五十坪で階上が電信電話、休憩室、五十坪、總本道でこの工費四萬圓である、改築と同時に驛構内に客車吸水設備及び今年回新に構内五ヶ所に亘り一個千燭光の照明燈を設備する事に決定したので之等の總工費を合すると約十萬圓に達する見込みである。

委員補欠任命

第一、第二兩小學校建築委員は阿部政右門氏町會議員を辭任

傳染病費

四千八百圓増

平町では今年春以來天然痘、腸チフス等患者が多數發生し既定豫算額では不足を生じたので一日平町會を招集し傳染病費として四千八百二十圓の増額を提案可決されたが、増額した重なるもの左の如し。
▲手當四十五圓増（豫防注射一人十五圓宛二百三十五人分）

湯本青年が放送する

石城民謡の歌詞

既報湯本町水野谷青年團員永山榮一外九名は来る九月五日夜仙臺放送局に於て石城民謡の放送をなす事になつたが、出演者は
▲目出度永山榮一外二名▲長持根八里は馬でも越すが越すに越されぬ大井川。
▲目下同部落では後援會を組織し猛烈な練習をなしてゐる。當日放送する曲目左の如し。
▲目出度（四十分）

初日取引

四倉商市場は八月三十一日から秋蘭取引を開始したが、初日取引額は八百圓で最高五十七圓最低四十四圓、買馴五十二圓八錢で、蘭價は不良であつたが之は仲買人が市場開場前に農村に入り込み優良蘭のみを買占めたため一兩日中に漸次良蘭が取り込まれるものと察せられてゐる、買入は百二十三人、買入は小口組、山十組、石川組、四倉製糸等であつた。

銀行變更

平町の公金は磐城、磐城、平の三銀行に預金をしておいたが磐城銀行が休業するに至つたので日夫婦手を携へて豊間海岸を散上り同情してゐる、未廣亭に殘つた處、平町は舊盆の事とて月

怪行者は何れも 前科三犯の曲者

詐欺罪で送局

平警察署では既報の如く平町胡きを欺してゐたが此郡農會幹事高村字瓜生れ吉田龜之助（五五）長の可能性あるとし本年は播種並に平町大工町延命地蔵尊石井期に運延の嫌ひがあつたが九月竹之丞（四九）兩名の身元調査中一日同技手の指導により小野龜であつたが兩名共強盜前科三犯外九名をして一町歩の栽培を犯を有するした、か者と判明し試験する筈であるが、成功すれば同地方の大福音である。

山間部の 緑肥栽培

鈴木技手指導

石城郡に於ける最高地の山間部下は環境組合として知られてゐるである三坂村上三坂方面は従來から今春三月から三千尾の鯉を水田緑肥紫雲英の栽培を一再な飼育中の成績非常に好成績で何れも七八寸から一尺程に成育したに何れも自然立消えになるので石城郡農會では郡内各組合に斯各當業者は到底生育の見込みな道の奨励をなす事になつた。

この世の名残りを惜み 未廣亭で書置き 夫婦心中事件後聞

昨報一肺に病む妻の身の上に見町で自動車止められたため惜し三十日後午後十一時五十分頃人力車を雇ひ田町旗亭末廣亭に至り内郷村大字高坂地内常盤線下り同家の二階に陣取つてこの世線路で夫婦心中をなした、内郷の最後の名残りとして山海の珍村消防小頭藤部甚松（二九）は興味を命じて同所甚松、セイの兩城中學校卒業生で妻セイとは二名は夫々親兄弟に對する書置きを殘し、之を一纏めとして同家平町の火葬場は平町當局に於て設計を専門家に依頼中であつたが津田熊吉氏の工費三千三百圓が適當であるといふ事になり同氏に請負はしむる事に決定した

平火葬場 津田氏請負

平町の火葬場は平町當局に於て設計を専門家に依頼中であつたが津田熊吉氏の工費三千三百圓が適當であるといふ事になり同氏に請負はしむる事に決定した

冷凍輸送の 一大福音

泉澤に冷凍庫
小名濱、江名、豊間各濱の鮮魚を取扱ふ常盤線泉澤の昨一ヶ年間鮮魚輸送高は三千五百噸であつたが、今回鐵道省では冷凍貨車の屋根に設置したアイスバスターニ水を入れ車内を冷凍して後鮮魚を積載すれば氷使用量を半減し却つて鮮魚の腐敗を防ぎ得る、事を發見直ちに實施される事になつた、之により直接恩澤を蒙るのは小名濱水産工業會社の冷凍法による鮮魚の輸送で石城地方業界に非常な利益を齎らし得べく期待されてゐる。

百三十圓拾ふ

平町
仲町表具師前田力（三〇）は三十日午後五時半頃平町南町に於て現金百三十九圓入の財布を拾得したが落主は平町南町請負師小川鐵四郎と判明した。

水鐵野球來平

水戸鐵道野球部本選手は平クラ
ブと對戦の爲め二日午後十一時
來平正午らか磐城中學球場に
於て試合を催すが、兩チームは
過去二ヶ年に一勝一敗の戦績に
あり今年に決勝戦のことゝて兩
チーム共必勝を期し、一般ファ
ンからも大氣を呼んでゐる。尚
ほ同試合の後水鐵對磐中の對戦
がある筈である。

養鶏組合

石城郡地方の養鶏業は逐年發達
し現在養鶏組合は勿來、泉、上
遠野、錦、渡邊の一町四ヶ村に
設立され養鶏數も三千羽内外あ
りそのうち勿來養鶏組合は相當
好成績をあげてゐるが、今回石
城郡農會では新業の獎勵をなす
べく研究中で近く小川、大浦の
二ヶ村に養鶏組合の設立をなす
べく奔走中で今年中には郡内數
ヶ所に組合を設立し明年度には
石城養鶏組合聯合會を組織し一
切を共同販賣的にするやう準備
中である。

詐欺漢捕はる

町驛前田中久太郎(四〇)は此程
双葉郡富岡町安藤安吉方に至り
自分は平新川町新藤屋本店から
食料品を依頼されて來たと稱し
て四十圓を詐取し平署に捕はる

羽二重横領

赤井村大
大字高萩生れ當時住所不定無職
草野保吉(五七)は八月二十五日
保原町田村金之助方に至り石城
地方に羽二重を買つてやると稱
し七匹價格を預つて横領したの
で平署に捕はれた。

内科 小兒科 (院長毎日診療)

院長 醫學博士 難波 雄二
副院長 醫學士 五十嵐 雄二
外科 內臟外科、整形外科、レントゲン科
外科部長 醫學士 鈴木 憲
毎日腫手術 醫學博士 鈴木 憲
産婦人科 女子泌尿科
レントゲン科、入院分娩室完備
産婦人科部長 醫學士 五十嵐 雄二
顧問 醫學博士 川添 正道
◎共濟會員診察無料 一般患者初診壹圓
藥局長 賀吉 本忠 澤治 平
本院主事 賀吉 本忠 澤治 平
電話 七二二番

光線新設 (診察治療)

主任 醫學博士 難波 雄二
◎入院料 共濟會員一日金貳圓參拾錢也 贈付
一般患者一日金貳圓八拾錢也 贈付
電話六四一號 磐城 共濟病院
◎入院自炊ノ便アリ 醫看護婦募集

君はいゝ型の
洋服を求めら
れたね。誰かへ?
いや君コレは例の
ソレ正札堂よ



通場車停町平
堂札正

◎良品廉賣に勝る商略なし!!!
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵
金物問屋
久 釜屋商店
磐城平 電話一三九番
◎確實敏捷は久の生命なり!!!

開業披露

各位の御獎勵により 洋食部開業
▼コックは東京から一流の ▼原料は特に精選吟味
やぶそばと同様多少に不拘御用命を乞ふ
食堂完備...配達迅速
二十二日開業
平町新田町(電話一四二番)
やぶ 洋食部



スポン

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「粟守酒」
朝の一盃は精力の根源、晩の一盃は休眠の助力
粟守酒特約店 大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目(電話六四二)

外科 専門 X光線科

平町南町
上田外科醫院
電話一二九番

赤心堂病院

平町字田町(電話四七五番)
外科 一般、耳鼻科、花柳病科
婦人科 産科、婦人科
内科 X光線科

優良なる 汽車即座脂油

殺菌防臭の効絶大なり
代理店 關内藥局
平町四丁目(電話四〇番)

阿部石炭商店

◎無煙無臭デ火付ガ早ク、火持チ良ク、火力ガ強ク、日常
ソレにやキニハコシ便利ナ品ハアリマセン。
◎ソレデ値段ハ大變オ安ク、木炭ノ三分ノ一デ充分間ニ合
ヒマス。
◎ドンナニ喰はずきらいノ人デモ一度使へバ必ズ御氣ニ召
スノガ此ノ玉炭ノ特長デス。
◎値段ハ壹箱金貳圓個數ハ約八百個内外
◎御申越次第見本持參御覽ニ供シマスカラ御申越下サイ
平 驛 前
電話 三三七

各社競映榮冠輝 代表的名篇

四谷怪談

涼風自湧ら夏尚寒... 活映映圖書
監督 伊藤大輔 主演 伏見直江・松本泰輔・澤村春子
▼通俗教育大映畫
原作監督 伊奈精一
出世二人小僧
主演 中村英雄・伏見信子
人生への首途のために自
然科學偏重を離れて先
づ人間萬才を唱へやう
日活快心の秘藏映畫
原作監督 徳永フランク
砂田駒子主演 津島ルリ子
東勇路
心なき都
心なき都...に渦巻く悲
戀哀情極りなき愛慾の
社會相
今週六日間
九月一日ヨリ上映
平 館